



「神戸っ子チャレンジ10」実現により学力向上しました！

子どもたちの学力向上や規則正しい生活習慣の定着を図る

毎年、全国学力・学習状況調査で全国トップを占めるのが秋田県です。秋田県では「学びの十か条」といい、子供が学力向上のために取り組むべき項目を非常に分かりやすい言葉で表現したものがありません。まさしく人間形成の基本を、学校・家庭・地域、そして社会全体を巻き込んで、子供たちにきっちりと身につけさせていくことで学力の向上を図るものです。

1日に何時間、何を勉強しなさいといった、ただ勉強さえできればいいという部分的なものではありません。まさしく人間形成の基本を、学校・家庭・地域、そして社会全体を巻き込んで、子供たちにきっちりと身につけさせていくことで学力の向上を図るものです。

これは千数百年、国名が変わらずに続く私たちの国で、本来行われた諸外国から尊敬される日本教育の基本中の基本を現代風にアレンジしたものです。

そして、この政策を神戸市でも取り入れるよう提案し、数年間教育委員会と議論を行って始まりました「神戸っ子チャレンジ10」ですが、子供たちの学力向上にも寄与する事が明確になり嬉しく思っております。更に数値目標を掲げることで教員の指導力評価の基準にもなると考えます。教育再生のため全力で活動して参ります。

神戸っ子チャレンジ10（小学校4～6年生向け）

1. 早ね・早おき・朝ごはん 元気・笑顔のひみつだよ
2. にっこりあいさつ うれしいな 進んでやるよお手伝い
3. 友だちと しっかり勉強 学び合い
4. 毎日の 読書で夢を 広げます
5. ルールとは 楽しく生きる 道しるべ
6. 助け合い 支え合い 力を合わせて 一つの輪
7. 予習・復習・やり直し 努力と根気の 見せどころ
8. スポーツで 流した汗は 金メダル
9. もったいない 大事な一日 ゲームだけ？
10. 家じゅうに いっぱいひびく 家族の声

着実に進行中！



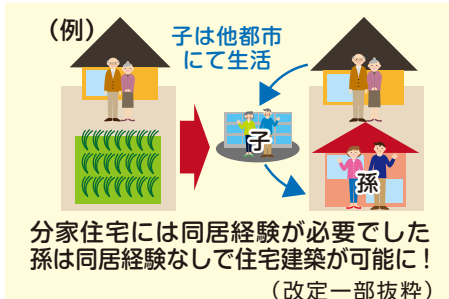
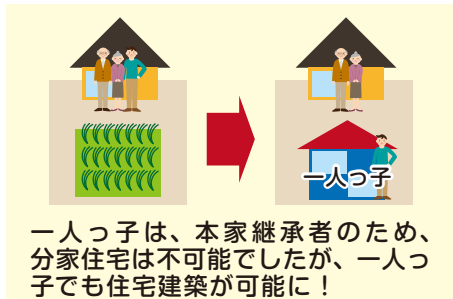
市街化調整区域 許可基準を改定

住居系許可基準が40年ぶりに改定

長年要望を続けて参りました「市街地調整区域」の開発許可基準が40年ぶりに改定され、調整区域における若年世帯の人口定着が望めるようになりました。

一人っ子でも住宅建築が可能に！（分家住宅→世帯分離住宅）

同居経験のない孫の住宅建築が可能に！



実現しました！



コミュニティバス試験運行へ

平成27年度 試験運行予定地域(大沢町、八多町)に！
鈴蘭台地域にもコミュニティバス導入を全力で！！

平成23年にお約束致しましたオールタウン・過疎地域へのコミュニティバス導入は、初年度から予算を獲得、4年間の粘り強い活動によってこの度コミュニティバス試験運行が行われる事になりました。今後、鈴蘭台地域を中心とした高齢化が進む地域へのコミュニティバス導入に向け全力で活動して参ります。

当局との政策議論の結果、前進しています！！

会派の強い要望により実現します！！

児童生徒への通学費を助成

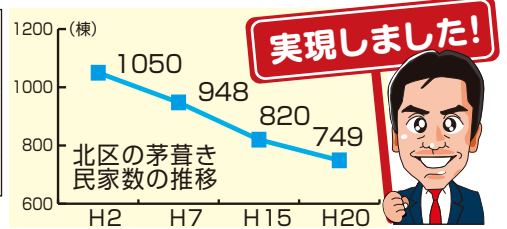
小学校2km以上、中学生3km以上の児童生徒は学期定期等の1/2を助成

茅葺民家の消防設備点検費を助成

所有者の負担を減らすことで、茅葺民家を後世に残す



読売新聞 平成26年3月81日



教員に対する生徒の尊敬度から見る教育改革の必要性を問う！

教師を尊敬する中学生は2割
自分をダメだと思う高校生は6割強の現実

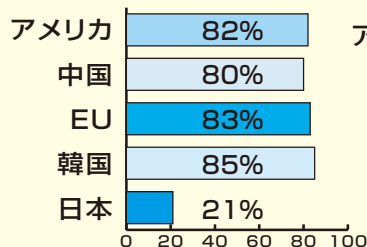
世界10カ国の中学生を対象とした調査で、先生を尊敬しますかという質問に対する答えでは、アメリカ82%、中国80%、EU平均83%、韓国85%といずれも高得点の中で日本は最下位、それも大差で離れた21%しかありませんでした。

これは別の同様の調査データでも世界186カ国の平均が72%と出ており、50%に達しない国は国家的な危機にある場合にしか出ない数字だそうですから日本はおかしいどころか危ないといえるでしょう。

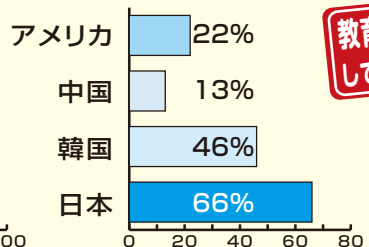
さらに高校生を対象にした調査では、自分はダメだと思っている学生がアメリカでは22%、中国では13%に対し日本は何と66%、この数値には大いなる危機の念を禁じ得ません。

これに対する教育委員長の答弁は、「今の時代に子供たちから信頼を勝ち得ようと思ったらなかなか難しい状況である。」無責任では。

世界の中学生を対象とした調査
「先生を尊敬しますか？」



世界の高校生を対象とした調査
「自分はダメな人間だ思う？」



教育委員会改革に継続して全力で取り組みます！



坊

やすなが

お問い合わせ・あらゆるご相談は
自由民主党神戸市会議員団 北区第3支部
神戸市会議員
坊 やすなが まで
〒651-1313
神戸市北区有野中町1丁目8-6
OG岡場ビル 2階 A-1号室
TEL 078-983-1711
FAX 078-983-1719
bo.yasunaga@gmail.com
<http://www.boing.jp>

坊 やすなが プロフィール【略歴】
昭和42年北区八多町生まれ 八多保育園卒園後
地元幼、小、中、県立神戸北高校を卒業

平成元年 佛教大学文学部卒業
同年 衆議院議員 砂田重民 秘書
平成11年 自民党兵庫県連 青年部長
平成12年 衆議院議員 公設第一秘書
平成15年 神戸市会議員に初当選（現3期）
市会常任委員長、特別委員長等を経て
平成24年 自由民主党神戸市会議員団 幹事長
平成25年 神戸市監査委員 議選委員

現在

自民党政令指定都市青年議員連盟（アーバンユースネット19）会長
自由民主党神戸市会議員団 幹事長
自由民主党兵庫県連 副幹事長 他

地域

藤原台連合自治会 役員等歴任
現在：NPO法人 清交クラブ（理事）
神戸市北消防団（団員）有馬防犯協会（副会長）
神戸市グラウンドゴルフ協会（賛助会員）
有馬スローフード研究会（設立代表世話人）他